令和２年 第１回 定例会

２月２８日～３月１７日	
３８案件	
議案	２６案件
報告	２案件
行政報告	２案件
教育行政報告	１案件
意見書案	６案件
決議案	１案件

●質疑とは……
議会に提出した議案に対してその内容や不明な点を聞くことです。

総務文教常任委員会

Pick up 1 黄金地区に再び活気を！

令和２年３月に閉校した黄金小学校の敷地については、今後、市として利用する計画がないことから、静岡県に本社を持つ、木材伐採等の重機用アタッチメントの製造・開発・設計を行っている「株式会社 丸順」に売却します。

こんな質疑がありました。

質疑▼工場が新設されるのか。
答弁▼静岡県の工場は住宅街にある。騒音等の苦情、問題はないと聞いている。
質疑▼室蘭市にある丸順の工場が移転すると聞いている。
質疑▼工場視察はしているか。
答弁▼担当者による視察済。
質疑▼新規雇用の創出は。
答弁▼工場の拡大移転に伴い、若干の新規雇用が見込まれる。
質疑▼既存の校舎を生かした工場になるのか。
答弁▼耐震基準により、解体の方向。
質疑▼環境、騒音等の問題は。

総務文教常任委員会

Pick up 2 働きやすい環境をめざして！

法律の改正により、現行の非常勤職員制度が見直され、新たに会計年度任用職員制度が始りました。

その形態や手続きが様々であることから例外規定を加えるべく、条例改正を行いました。

こんな質疑がありました。

質疑▼条例改正をする理由は。

答弁▼任用が見込まれる250人以上の職員全員が、市長の面前で署名するのは現実的ではない。簡便に行えるよう、条例改正するもの。

質疑▼組合への加入の可否は。

答弁▼組合加入は妨げない。

質疑▼会計年度任用職員の副業は可能か。

答弁▼勤務の状況に影響がない範囲で、副業は妨げない。

質疑▼契約更新時期の目安は。

答弁▼部署ごとにばらつきがあるが、任期終了の3月を前に、概ね2月中を目途に行う。

予算決算常任委員会

Pick up 3 大滝に、より安心を！

老朽化が著しく耐震基準を満たさない支所庁舎を、防災機能を有する施設とするために改修工事を行います。

こんな質疑がありました。

質疑▼暖房設備は引き続きペレットボイラーを使用するのか。

答弁▼使用する。日常的に使用しない場所はFFストーブを使用する。

質疑▼防災機能とは具体的にどのようなものか。

答弁▼耐震基準を満たすことで防災拠点とする。多目的トイレなども設置して、新たに避難場所として指定する。

質疑▼避難場所となった場合の収容人数、備品について。

答弁▼1階、2階合わせて103名程度となっている。

備品は現時点では畳、毛布のみだが、今後は段ボールベッドや食料の備蓄も検討する。

予算決算常任委員会

Pick up 4

ファイターズと共に！

伊達市『羽撃く』

（ファイターズ2020年スローガン）

伊達市が北海道日本ハムファイターズの応援大使市町村に選ばれ、大使として中島卓也選手、松本剛選手が選出されました。

今後、球団と連携を取りながらファイターズの応援、本市のPR活動を行っていきます。

こんな質疑がありました。

質疑▼どのような応援イベントを計画しているか。

答弁▼札幌ドームでの伊達市観光プロモーション、ヒーロー賞として選手への地元特産品の提供、記念フェイスタオルの作成及び販売、イベントなどへの球団マスコットの出演、応援大使が伊達市へ訪問してのトークイベントや子どもたちとの交流などを予定している。

質疑▼市から提案して独自の企画をする考えはあるか。

答弁▼球団と相談して、本市の要望を伝えるとともに、伊達市独自の企画についても検討していく。

予算決算常任委員会

Pick up 5

安心・安全！さらに高まる！

これまで聞こえづらいと指摘のあった防災情報システム強化のため、モーターサイレンの2基新設、情報自動配信の強化を行います。

こんな質疑がありました。

質疑▼現状とどのような違い、効果が考えられるか。

答弁▼サイレンについて、萩原・若生地区で音が聞こえにくいことが判明。サイレンのパターン、音量等は消防本部と協議したい。

質疑▼一斉配信のシステムはどの様なものか。

答弁▼これまでの配信手段に加え、登録制のメールや電話、FAX、聞き直しのテレフォンサービスを導入するもの。

質疑▼ワイラジオの活用はどう考えているか。

答弁▼非常に重要と考えている。市民への周知を進めていきたい。

予算決算常任委員会

Pick up 6 成人式どうなる？18歳？20歳？

令和2年に民法が改正され、成人が18歳になる。

ついては、成人式をどうするか、質疑がありました。

こんな質疑がありました。

質疑▼成人式のあり方、時期等について検討しているか。

答弁▼新民法では、令和4年4月から成人年齢が18歳に引き下げられる。令和5年からの式典は、従来同様20歳の方を対象に考えている。

令和3年までには方向性を決め、アナウンスしたい。

質疑▼全国的な事例は？

答弁▼京都では、「二十歳のつどい」に変わると聞いている。

質疑▼教育委員会の考えは。

答弁▼全国高等学校校長会では、大学センター試験、就職問題等もあり、18歳で成人式を行うと混乱するのではとの指摘もある。校長会の考えも重く受け止めるべきと思う。

予算決算常任委員会

Pick up 7 若手画家の作品づくりを大公開！

ミュージアムの本館では、本市が持つ貴重な収蔵品を活用した地域の魅力を伝える企画展、宮尾登美子記念アートホールでは、貴重なコレクションの展示や市内在住の若手画家による作品の公開制作を行うオープンアトリエを開催します。

こんな質疑がありました。

質疑▼オープンアトリエを行う若手画家の選定は決まっているのか。

答弁▼NPO法人噴火湾アートビレッジの職員である若手画家2名を考えている。

質疑▼7月から8月までの期間、2人ともアートホールで作業をしているのか。

答弁▼この期間は、2名が常時いるわけではなく、どちらか1名と考えている。